



『住宅』

私は建物に出会った時、「色」や「型」を目で見、「光」や「風」を体で感じます。そしてそこに集う「人々」に想いを馳せます。建物はその地域を照らし、その土地に根付きます。人々が豊かな気持ちになり、廻りの環境も良くなる、そういう建物が建つ事で、地域が繁栄していくのではないかと考えます。

住宅で言えば、最近では似通った建物が多く見られます。人それぞれの「夢」や「理想」が表現された建物が少なくなっているのではないのでしょうか。「住まい(住舞)」それは「人生の舞台」でもあります。住む人がそれぞれに活躍でき、また安らげる舞台であって欲しいと願います。今をどのように生きていくか、大きな役割を担う住宅。

(株)伊藤禧は、皆様の「住宅」に関われることを喜びに、全力で仕事をしてまいります。

代表取締役 伊藤 弘幸

たてもの見聞録 ～松山編～ 坂の上の雲ミュージアム



司馬遼太郎さんの作品で、松山出身の正岡子規、秋山好古・真之兄弟を中心に明治の日本を書いた「坂の上の雲」を機軸とした建物です。(安藤忠雄建築研究所設計)

館内のスロープを歩きながら展示作品を見ていると当時の人たちの思いがひしひしと伝わり、私達も負けないぞという気持ちになります。

真っ青な空、城山の緑が映るガラス張りのファサードは清々しく、時代の息吹を感じる建物です。(Y.Y)

【ファサード】 facade フランス語で建物の正面の意。
建築用語では、外観として重要な面をいう。

現在施工中現場



安芸郡海田町 外壁明装



六三四mの高さで世界一となった東京スカイツリー。見渡す限りの眺望は、自分がどれだけの高さにいるのかを忘れてしまいます。ふと見上げたチケット売りの天井が、色鮮やかで印象的でした。
(撮影A)



株式会社 伊藤 禧

住所 広島市中区東白島町 12-7-1002
TEL/FAX 082-224-1878 / 224-1887
Eメール itoh@ito-ki.jp
ホームページ http://www.ito-ki.jp
イトウキ 広島 で検索